

新規受託項目

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別なご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。
この度、下記項目につきまして、検査の受託を開始いたしますのでご案内申し上げます。

謹白



項目名

● M2BPGi (Mac-2 結合蛋白糖鎖修飾異性体) (依頼コード No.2891)

受託開始日 2015年4月1日(水)受付分より

日本の肝炎ウイルス持続感染者は、B型が110～140万人、C型が190～230万人存在すると推定されており、国内最大の感染症ともいわれています。B型、C型のウイルス性肝炎は放置すると急性肝炎、慢性肝炎、肝硬変そして肝細胞癌へ進行する可能性があり重篤な病態を招く疾患です。肝臓の病態進行度を把握するためには肝の線維化を知ることが重要ですが、肝生検は身体的負担が大きいため、非侵襲的な検査の開発が待たれていました。

Mac-2 binding protein (M2BP) 単量体は、92kDaの糖タンパク質です。血液中では10～16分子がドーナツ状に集まり、70～112のN型糖鎖を有する多量体として存在しています。肝の線維化進展によりM2BPの糖鎖構造が顕著に変化して異性体を形成することから、この糖鎖修飾異性体(M2BPGi)を測定することは、肝の線維化の進行程度を反映するものと期待されています。

裏面に続きます

株式会社 **ビー・エム・エル**

本社：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-21-3

総合研究所：〒350-1101 埼玉県川越市の場1361-1

☎ 049(232)3131 FAX 049(232)3132

検査項目検索用
アプリ B-Book



Google play



Available on the
App Store



電子カルテはビー・エム・エル

Qualis
クロス
Medical Station

受託要領

依頼（報告） コード No.	2891（親） （子）3517 判定 （子）3518 カットオフインデックス
統一コード	5C141-0000-023-052
検体必要量	血清 0.5mL
容器	B-1 → S-1
検体の保存方法	冷蔵
所要日数	2～5
検査方法	CLEIA法
基準値	判定 : (-) カットオフインデックス : 1.00未満
単位	なし
判定基準	判定 カットオフインデックス (-) 1.00未満 (1+) 1.00～3.00未満 (2+) 3.00以上
報告桁数	カットオフインデックス : 小数第2位
保険点数	200点 / 144点(生化学的検査(I)判断料)

【参考文献】 久野 敦 : 医学のあゆみ 249, 666-670, 2014.